

[資料]

1. 調査団員・氏名	A1-1
2. 調査行程	A2-1
3. 関係者（面会者）リスト	A3-1
4. 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）	A4-1
5. 討議議事録（M/D）	A5-1
6. 基本設計概要表	A6-1
7. 参考資料／入手資料リスト	A7-1
8. その他の資料・情報	A8-1
8-1 社会条件調査結果一覧表	A8-1
8-2 既存給水施設調査結果一覧表	A8-2
8-3 水質試験結果一覧表	A8-3
8-4 物理探査解析結果一覧表	A8-4

資料1. 調査団員・氏名

ベナン共和国第5次村落給水計画基本設計調査団

団長	: 竹内博史	国際協力事業団無償資金協力部業務第一課
業務主任/給水計画	: 魚谷 信	(株)三祐コンサルタント
水理地質	: 中村晴彦	(株)三祐コンサルタント
物理探査	: 尾崎弘明	(株)三祐コンサルタント
施設・機材計画	: 荒井正利	(株)三祐コンサルタント
仕様調査/事情実績調査	: 牟田一樹	(株)三祐コンサルタント
社会環境/運営維持管理	: 高橋 徹	(株)三祐コンサルタント
積算/調達計画/法律・制度	: 太田和寿	(株)三祐コンサルタント
通訳	: 新井忠雄	(株)三祐コンサルタント
業務調整	: 坂上周男	(株)三祐コンサルタント

ベナン共和国第5次村落給水計画基本設計調査 概要説明調査団

団長	: 竹内博史	国際協力事業団無償資金協力部業務第一課
業務主任/給水計画	: 魚谷 信	(株)三祐コンサルタント
施設・機材計画	: 荒井正利	(株)三祐コンサルタント
通訳	: 新井忠雄	(株)三祐コンサルタント

資料2. 調査行程

基本設計現地調査

(2003年)

日順	月 日	曜日	官ベース調査団	コンサルタント調査団員										
				業務主任/給水計画	水理地質	施設・機材計画	業務調整	通訳	物理探査	仕様調査/事業実績調査	社会環境/運営維持管理	積算/調達計画/法律・制度		
1	4月5日	土	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)					
2	4月6日	日	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)					
3	4月7日	月	関係機関表敬	関係機関表敬	関係機関表敬	関係機関表敬	関係機関表敬	関係機関表敬	関係機関表敬					
4	4月8日	火	インセプション説明	インセプション説明	インセプション説明	インセプション説明	インセプション説明	インセプション説明	インセプション説明					
5	4月9日	水	現地調査	現地調査	再委託準備	再委託準備	再委託準備補佐	現地調査通訳						
6	4月10日	木	ミニッツ協議	ミニッツ協議	再委託準備	ミニッツ協議	ミニッツ協議	ミニッツ協議						
7	4月11日	金	ミニッツ署名、移動(コトス→)	ミニッツ署名	再委託準備	ミニッツ署名	ミニッツ署名	ミニッツ署名						
8	4月12日	土		再委託準備	再委託準備	再委託準備	再委託準備補佐	再委託準備	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)
9	4月13日	日		資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)
10	4月14日	月		水利局局協議	開札・契約ネゴ	開札・契約ネゴ	開札・契約ネゴ	開札・契約ネゴ	契約ネゴ通訳	水利局局協議	水利局局協議	水利局局協議	水利局局協議	水利局局協議
11	4月15日	火		資料収集	現地調査 (Abomey)	資料収集	現地調査補佐 (Abomey)	資料収集	物理探査準備	資料収集	社会条件調査 (Abomey)	市場調査 (Cotonou周辺)		
12	4月16日	水		"	"	"	"	"	物理探査 (Dassa)	"	"	"	"	"
13	4月17日	木		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
14	4月18日	金		"	"	"	"	"	"	仕様調査 (Cotonou周辺)	"	"	"	"
15	4月19日	土		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
16	4月20日	日		資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議
17	4月21日	月		現地調査 (Abomey)	現地調査 (Dassa)	現地調査 (Abomey)	現地調査補佐 (Dassa)	現地調査 (Abomey)	現地調査 (Dassa)	物理探査 (Dassa)	仕様調査 (Cotonou周辺)	社会条件調査 (Abomey)	市場調査 (Cotonou周辺)	市場調査 (Cotonou周辺)
18	4月22日	火		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
19	4月23日	水		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
20	4月24日	木		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
21	4月25日	金		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
22	4月26日	土		"	"	"	"	"	"	"	資料整理	"	"	"
23	4月27日	日		資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	"	資料整理・団内会議	"	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議
24	4月28日	月		現地調査 (Dassa)	現地調査 (Abomey)	現地調査 (Dassa)	現地調査補佐 (Abomey)	現地調査 (Dassa)	現地調査 (Abomey)	物理探査 (Abomey)	事業実績調査 (Cotonou周辺)	社会条件調査 (Dassa)	市場調査 (Cotonou周辺)	市場調査 (Cotonou周辺)
25	4月29日	火		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
26	4月30日	水		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
27	5月1日	木		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
28	5月2日	金		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
29	5月3日	土		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
30	5月4日	日		資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議
31	5月5日	月		現地調査 (Abomey)	資料収集 調査結果取り纏め	現地調査	資料作成・整理	現地調査 (Abomey)	現地調査 (Abomey)	物理探査 (Abomey)	事業実績調査 (Abomey)	社会条件調査 (Abomey)	調達計画調査 (Cotonou周辺)	調達計画調査 (Cotonou周辺)
32	5月6日	火		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
33	5月7日	水		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
34	5月8日	木		水利局と協議 調査結果取り纏め	"	調査結果取り纏め	"	協議・調査結果取り纏め 確保	"	"	"	"	"	"
35	5月9日	金		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
36	5月10日	土		"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
37	5月11日	日		資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議	"	資料整理・団内会議	"	資料整理・団内会議	資料整理・団内会議
38	5月12日	月		調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	物理探査 (Dassa)	事業実績調査 (Dassa)	社会状況調査 (Dassa)	法律・制度調査 (Cotonou周辺)	法律・制度調査 (Cotonou周辺)
39	5月13日	火		移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)	"	"	"	"	"
40	5月14日	水		移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)	"	"	"	"	"
41	5月15日	木								"	"	"	"	"
42	5月16日	金								"	"	"	"	"
43	5月17日	土								調査結果報告	調査結果報告	調査結果報告		
44	5月18日	日								資料整理	資料整理	資料整理	資料整理	資料整理
45	5月19日	月								調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)	調査結果報告、移動(コトス→バリ)
46	5月20日	火								移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)	移動(バリ→)
47	5月21日	水								移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)	移動(→東京)

基本設計概要説明

(2003年)

日順	月 日	曜日	官ベース調査団	コンサルタント調査団員										
				業務主任/給水計画	水理地質	施設・機材計画	業務調整	通訳	物理探査	仕様調査/事業実績調査	社会環境/運営維持管理	積算/調達計画/法律・制度		
1	7月12日	土	移動(東京→バリ)	移動(東京→バリ)		移動(東京→バリ)		移動(東京→バリ)						
2	7月13日	日	移動(バリ→コトス)	移動(バリ→コトス)		移動(バリ→コトス)		移動(バリ→コトス)						
3	7月14日	月		ミニッツ協議		ミニッツ協議		ミニッツ協議						
4	7月15日	火		ミニッツ署名、移動(コトス→)		ミニッツ署名		ミニッツ署名						
5	7月16日	水		資料収集		資料収集		資料収集						
6	7月17日	木		資料収集		資料収集		資料収集						
7	7月18日	金		資料収集		資料収集		資料収集						
8	7月19日	土		資料収集		資料収集		資料収集						
9	7月20日	日		資料収集		資料収集		資料収集						
10	7月21日	月		調査結果報告、移動(コトス→バリ)		調査結果報告、移動(コトス→バリ)		調査結果報告、移動(コトス→バリ)						
11	7月22日	火		移動(バリ→)		移動(バリ→)		移動(バリ→)						
12	7月23日	水		移動(→東京)		移動(→東京)		移動(→東京)						

資料 3. 関係者(面会者)リスト

名 前 Nom	所 属 Appartenance/ Ministère	職 位 Fonction
COFFI M. RANDOLPH	Ministère des Affaires Etrangères et l'Intégration Africaine 外務アフリカ統一省	Directeur Asie et Océanie アジア、オセアニア局局长
NAIM AKIBOU	"	Chef de Service 同上課長
FASSASSI KAMAROU	Ministère des Mines, de l'Energie et de l'Hydraulique 鉱山、エネルギー、水利省	Ministre 大臣
MARIUS Z. HOUNKPATIN	"	Directeur de Cabinet 大臣官房
GARBA OUMOROU	"	Direction de la Programmation et de la Prospective 企画部長
MARIUS A. AHOKPOSSI	Direction de l'Hydraulique 水利局	Directeur de l'Hydraulique 水利局局長
APPALO PLACIDE	"	Directeur Adjoint de l'Hydraulique 水利局次長
TOMENOU EMILE	"	Chef Département Approvisionnement en Eau Potable 飲料水調達部部长
PRODJINOTHO ROGATIEN	"	Assistant / Département Approvisionnement en Eau Potable 副部长
MARCOS PHILIBERT	"	Service Hydraulique Urbaine 都市水利課
AZONSI FELIX	"	Chef Département Ressource en Eau 水資源部部长
FASSINO A. LEON	"	Chef Service Hydraulique urbaine 都市水利課課長
SEDJAME JULIEN	"	Chef Service Approvisionnement en Eau Potable en Milieu Rural 地方給水課課長
GBOYOU ATHANASE	"	Service Développement Communautaire 地方開発課
GANGNIDO ELIE	"	Service Développement Communautaire 地方開発課
GBAGUIIDI COLIN	Service Département de l'Hydraulique (SDH) 水利局県支所	Chef du SDH-Zou ズー県水利局県支所長
AMOUSSOU A. YENA	"	Chef du SDH-Collines コリーヌ県水利局県支所長
GODOUI S. COMLAU	"	Chef du SDH-Couffo クフォ県水利局県支所長

資料4. 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）

	ベナン共和国
	Republic of Benin

一般指標				
政体	共和制	*1	首都	ポルトノボ(Porto-Novo) *2
元首	大統領/マチュー・ケレク (Mathieu KEREKOU)	*1, 3	主要都市名	コトヌー、ジューグー、パラク *3
独立年月日	1960年8月1日	*3, 4	労働力総計	2,827 千人 (2000 年) *6
主要民族/部族名	フン族、ヨルバ族、アジ族、ババ族	*1, 3	義務教育年数	6 年間 (年) *13
主要言語	フランス語、ババ語、フン語、ヨルバ語	*1, 3	初等教育就学率	84.2 % (1998 年) *6
宗教	伝統的宗教65%、キリスト教20%	*1, 3	中等教育就学率	21.4 % (1998 年) *6
国連加盟年	1960年9月20日	*12	成人非識字率	62.6 % (2000 年) *6
世銀加盟年	1963年7月10日	*7	人口密度	56.70 人/Km2 (2000 年) *6
IMF加盟年	1963年7月10日	*7	人口増加率	3.0 % (1980-2000年) *6
国土面積	112.00 千Km2	*1, 6	平均寿命	平均 53.80 男 52.10 女 55.50 *10
総人口	6,272千人 (2000 年)	*6	5歳児未満死亡率	143/1000 (2000 年) *6
			カロリー供給量	2,557.6 cal/日/人 (2000 年) *17

経済指標				
通貨単位	CFAフラン(Franc)	*3	貿易量	(1999 年)
為替レート	1US\$=644.30 (2002年12月)	*8	商品輸出	421.5 百万ドル *15
会計年度	Dec. 31	*6	商品輸入	-635.2 百万ドル *15
国家予算	(年)		輸入カバー率	6.8 (月) (2000 年) *14
歳入総額		*9	主要輸出品目	綿花 *1
歳出総額		*9	主要輸入品目	食品、消費財、燃料 *1
総合支給	-88.7 百万ドル 1999 年	*15	日本への輸出	0.3 百万ドル (2001 年) *16
ODA受取額	238.6 百万ドル 2000 年	*19	日本からの輸入	9.4 百万ドル (2001 年) *16
国内総生産 (GDP)	2,167.88 百万ドル 2000 年	*6	総国際準備	458.1 百万ドル (2000 年) *6
一人当たりのGNI	370.0 ドル 2000 年	*6	対外債務残高	1,598.5 百万ドル (2000 年) *6
分野別GDP	農業 38.0 % 2000 年	*6	対外債務返済率(DSR)	12.6 % (2000 年) *6
	鉱工業 14.4 % 2000 年	*6	インフレ率	8.7 % *6
	サービス業 47.6 % 2000 年	*6	(消費者物価上昇率)	(1990-2000 年)
産業別雇用	農業 男 % 女 % 1998-2000年	*6	国家開発計画	経済プログラム: 2000-2003 *11
	鉱工業 % % 1998-2000年	*6		
	サービス業 % % 1998-2000年	*6		
実質GDP成長率	4.7 % 1990-2000年	*6		

気象	(年 ~ 年平均)												観測地: コトヌー (北緯6度25分、東経2度30分、標高3m)	*4.5
	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
降水量		36.0	51.0	104.0	134.0	201.0	338.0	120.0	22.0	82.0	164.0	110.0	19.0	1381.0mm
平均気温		27.1	27.9	28.4	28.0	27.2	26.0	25.2	25.1	25.9	26.2	27.3	27.4	26.8°C

- *1 各国概況 (外務省)
- *2 世界の国々一覧表 (外務省)
- *3 世界年鑑2002 (共同通信社)
- *4 最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
- *5 理科年表2000 (国立天文台編)
- *6 World Development Indicators 2002(WB)
- *7 BRD Membership List(WB)
IMF Members' Financial Data by Country(IMF)
- *8 Universal Currency Converter
- *9 Government Finance Statistics Yearbook 2001(IMF)

- *10 Human Development Report 2002(UNDP)
 - *11 Country Profile(EIU),外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999(UNESCO)
 - *14 Global Development Finance2002(WB)
 - *15 International Financial Statistics Yearbook 2002(IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル2002(世界経済情報サービス)
 - *17 FAO Food Balance Sheets 2002年6月 FAO Homepage
- 注: 商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

	ベナン共和国
	Republic of Benin

わが国におけるODAの実績		(単位：億円)				
項目	年度	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		1.39	0.98	2.86	3.60	2.28
無償資金協力		26.38	14.70	13.38	5.86	9.00
有償資金協力						
総額		27.77	15.68	16.24	9.46	11.28

当該国に対する我が国ODAの実績		(支出総額、単位：百万ドル)				
項目	暦年	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		1.22	1.13	1.36	2.89	2.91
無償資金協力		26.23	17.68	17.22	11.27	3.26
有償資金協力		17.29		14.37		
総額		44.74	18.81	32.95	14.16	6.16

OECD諸国の経済協力実績 (2000年)		(支出総額、単位：百万ドル)				
	贈与(1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1) + (2) = (3)	その他政府資金 及び民間資金(4)	経済協力総額 (3) + (4)	
二国間援助 (主要供与国)	198.3	-7.8	190.5	-12.5	178.0	
1. France	82.0	-7.7	74.3	-2.5	71.8	
2. United States	29.7	0.0	29.7	0.0	29.7	
3. Germany	21.7	0.0	21.7	0.0	21.7	
6. Japan	6.2	0.0	6.2	0.0	6.2	
多国間援助 (主要援助機関)	15.0	34.2	49.2	0.0	49.2	
1. IDA			30.2	0.0	30.3	
2. AIDF			10.0	0.0	10.0	
その他	0.1	-1.2	-1.1	0.0	-1.1	
合計	213.4	25.2	238.6	-12.5	226.1	

援助受入窓口機関
技術協力：外務・協力省
無償：外務・協力省
協力隊：

*18 政府開発援助 (ODA) 国別データブック2001 (国際協力推進協会)

*19 International Development Statistics (CD-ROM) 2002 OECD

*20 JICA資料

Procès-verbal des discussions
sur
l'Etude du concept de base
pour
Le Projet d'Hydraulique Villageoise phase 5
de la République du Bénin

En réponse à la requête de la République du Bénin (ci-après abrégée "le Bénin"), le Gouvernement du Japon a décidé d'exécuter une étude du concept de base pour le Projet d'Hydraulique Villageoise phase 5 de la République du Bénin (ci-après abrégé "le Projet") et a confié son exécution à l'Agence Japonaise de Coopération Internationale (ci-dessous abrégée "la JICA").

La JICA a délégué au Bénin du 6 au 11 avril 2003 une mission d'étude du concept de base (ci-dessous abrégée "la Mission") conduite par M. Hiroshi TAKEUCHI, Première division de la Gestion du Projet, Département de la Coopération financière non-remboursable, de la JICA.

Les membres de la Mission ont tenu des concertations avec les ministères concernés du Gouvernement béninois, et effectué une étude sur place dans les zones concernées.

Les résultats des concertations et de l'étude sur place ont été confirmés par les deux parties pour les points principaux indiqués en annexe. La Mission va poursuivre son étude, et établir le Rapport de l'étude du concept de base.

Fait à Cotonou, le 11 avril 2003.

竹内 博史

Hiroshi TAKEUCHI
Chef de la mission d'étude
Agence Japonaise de Coopération
Internationale (JICA)
Japon



Marius Ahonagla AHOKPOSSI
Directeur de l'Hydraulique
Ministère des Mines, de l'Energie
et de l'Hydraulique
République du Bénin

Annexe

1. Objectifs du Projet

Ce projet a pour objectif l'amélioration de l'environnement d'approvisionnement en eau, la réduction du nombre de personnes souffrant de maladies d'origine hydrique comme le ver de Guinée, et de ce fait l'amélioration du cadre de vie dans les départements concernés au Bénin par le biais de la construction des ouvrages hydrauliques et la fourniture d'équipements.

2. Zones concernées par le Projet

Suite aux discussions entre les deux parties, la partie béninoise a convenu de procéder à une étude dans les départements des Collines, du Zou, et du Couffo où les conditions d'approvisionnement en eau sont les plus sévères, comme indiqué à l'Annexe-1. Les deux parties retiennent la construction de 148 sites du niveau 1 (forage à motricité humaine), 10 sites du niveau 2 (petites adduction d'eau) et la réhabilitation de 100 forages de niveau 1 (à motricité humaine) comme indiqué à l'Annexe 2, afin d'exécuter convenablement les travaux sur site dans le cadre du concept de base. Les points à discuter pour la sélection des sites de la zone cible sont mentionnés ci-dessous aux points 8-1 et 8-2.

3. Organisme responsable et organisme d'exécution

1) Organisme responsable

Ministère des Mines, de l'Energie et l'Hydraulique

2) Organisme d'exécution

Direction de l'Hydraulique

4. Teneur de la requête de la partie béninoise

Suite aux discussions, la partie béninoise a déposé une requête portant sur les points indiqués dans l'Annexe 3. La JICA étudiera la pertinence de cette requête sur la base de l'étude sur place et de l'analyse au Japon, et si elle juge l'octroi de la Coopération financière non-remboursable pertinent, recommandera au Gouvernement du Japon de l'approuver. La décision finale concernant les points, les spécifications et les quantités des équipements du Projet sera prise sur la base des activités d'analyse à venir et en tenant compte du budget du Gouvernement du Japon pour ce Projet.

5. A propos de la Coopération financière non-remboursable du Japon

1) La partie béninoise a bien compris le mécanisme de la Coopération financière non-remboursable du Japon, comme indiqué dans l'Annexe 5, qui lui a été expliqué par la Mission d'étude.

2) Si le Gouvernement du Japon accorde sa Coopération financière non-remboursable, la partie béninoise s'engage à prendre en charge les points nécessaires pour le bon déroulement du Projet indiqués dans

l'Annexe 5.

6. Programme de l'étude à l'avenir

- 1) La Mission d'étude poursuivra ses études jusqu'au 19 mai 2003. Elle étudiera ainsi la situation de l'approvisionnement en eau, les conditions hydrogéologiques, les conditions d'approvisionnement en équipements, la situation et le résultat d'autres bailleurs de fonds, et passera en revue les projets de Coopération financière non-remboursable réalisées dans le passé.
- 2) La JICA rédigera le Rapport abrégé du concept de base, enverra sur place vers juillet 2003 une mission d'explication de l'abrégé du concept de base pour l'expliquer à la partie béninoise, et confirmer les préparatifs nécessaires à effectuer par la partie béninoise.
- 3) Si la partie béninoise donne son accord essentiel pour le Rapport abrégé du concept de base, la JICA établira le Rapport du concept de base, qui sera envoyé à la partie béninoise vers Septembre 2003.

7. Mesures d'exonération

La partie béninoise s'est aussi formellement engagée à exonérer les activités du projet de la TVA (de l'étude du concept de base jusqu'à la réalisation).

8. Autres points à discuter

8-1 Discussions sur la sélection des sites cibles

La requête formulée par le Gouvernement du Bénin comportait 300 nouveaux forages au niveau 1, (pompes à motricité humaine), et la réhabilitation de 100 forages du niveau 1, 20 petites adductions d'eau classé du niveau 2 (alimentées jusqu'aux robinets), dans les départements du Mono, du Couffo, des Collines, du Plateau, de l'Ouémé et du Zou. La Mission d'étude est tombée d'accord avec la partie béninoise pour fournir de l'eau potable par cette collaboration et prévenir les maladies d'origine hydrique comme le ver de Guinée selon les orientations suivantes. De plus, les sites objet de l'étude sont ceux définitivement retenus et mentionnés dans "les zones cibles" du Point 2 ci-dessus " Programme".

- 1) Pour le niveau 1 (pompe à motricité humaine), la zone de la couche affleurante expose où les eaux souterraines sont difficiles à localiser ; la maladie du ver de Guinée se déclare fréquemment et de ce fait, l'exploitation des eaux souterraines est très urgente. En plus, les habitants affichent une volonté suffisante pour payer l'eau.
- 2) Pour le niveau 2, en plus du Point 1) : les sites susceptibles de contenir de l'eau sont espérés en quantité suffisante d'après les données hydrogéologiques ; la conscience des habitants est élevée à propos de l'alimentation en eau : le comité de gestion de l'eau est déjà organisé, et fonctionne convenablement. Concernant les sites non-choisis, au cas où les conditions ne sont pas satisfaisantes, on pourra réaliser des études du niveau 1.

T=

- 3) Pour la réhabilitation des forages, on étudiera si le comité de gestion de l'eau est déjà organisé ou si la gestion-maintenance est convenablement faite. Par ailleurs, on considèrera les sites où il est difficile de trouver les pompes à motricité humaine ou les pièces de rechange.

8-2 Discussions sur les méthodes de l'étude

La Mission d'étude travaillera sur les sites où un approfondissement des études (l'hydrogéologie, le sondage électrique, l'environnement social, les possibilités physiques de forages ainsi que la situation actuelle d'alimentation en eau dans les villages, l'assurance pour la mise en place de comités de gestion et les souhaits émis par les villageois) est nécessaire. La Mission d'étude a expliqué à la partie béninoise qu'elle proposera au gouvernement du Japon les sites de forages en fonction des conditions hydrogéologiques, de l'environnement social, de maintenance et de gestion des ouvrages. Les résultats de cette proposition seront transmis à la partie béninoise lors de l'explication relative au contenu du rapport abrégé cité au point 6(2). La partie béninoise a accepté l'ensemble des procédures des travaux.

8-3 Projets de Coopération financière non-remboursable antérieurs et vérification des études exécutés par d'autres bailleurs de fonds (donateurs)

La Mission d'étude a expliqué qu'elle vis à construire des ouvrages de qualité à faible coût autant que possible à la hauteur de l'aide non-remboursable du Japon.

Pour ce faire, elle s'inspirera de l'expérience passée de la coopération financière non-remboursable du Japon, de celle des autres partenaires au développement, ainsi que des conditions de gestion-maintenance des forages et des systèmes d'approvisionnement en eau dans les différents villages.

Elle a demandé les facilités nécessaires à cette étude à la partie béninoise. Cette dernière a bien compris les objectifs de cette étude, et s'est engagée à assurer les facilités nécessaires.

8-4 A propos de la coopération technique

La partie béninoise a expliqué l'importance de renforcer le système de gestion-maintenance après la construction des ouvrages. La partie béninoise a souhaité recevoir de la partie japonaise l'appui pour la formation concernant la sensibilisation nécessaire afin d'établir la mise en place du système de gestion-maintenance des forages. La partie japonaise a expliqué l'importance du rôle de l'Etat, des départements et des communes en vue de leur appui dans ce domaine. Dans ce sens, la partie japonaise a expliqué sa disponibilité pour apporter son appui à la formation et à la sensibilisation nécessaires à chacune de ses structures.

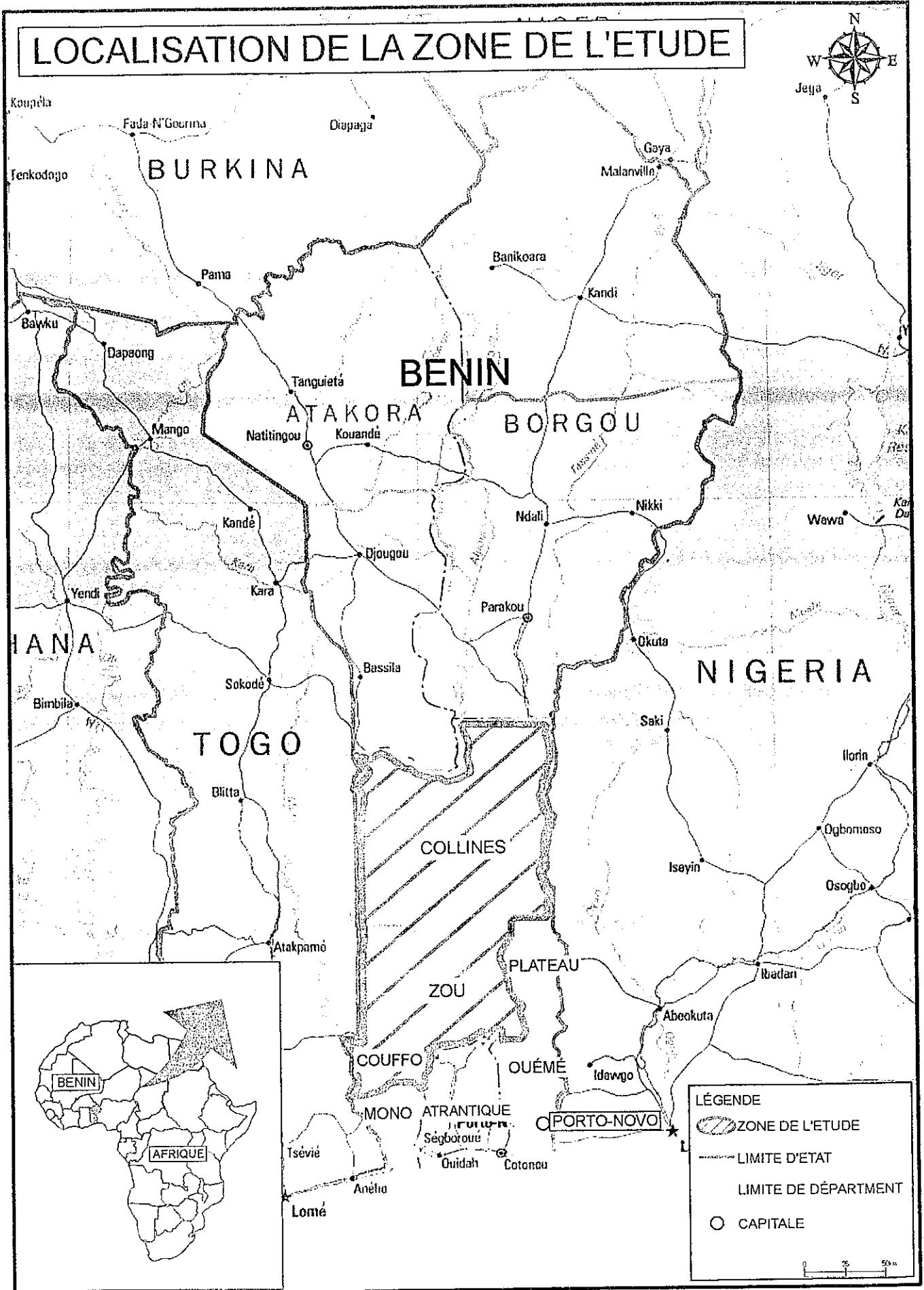
Les deux parties ont convenu de mettre au clair le système de sensibilisation actuel au cours de l'étude à venir ; la partie beninoise envisage de mettre en place des comités de gestion et de discuter de la formation la mieux adaptée.

8-5 Système du suivi des forages

La Mission d'étude a expliqué que la partie béninoise devrait effectuer un suivi périodique afin que les bénéficiaires utilisent correctement les ouvrages. La partie béninoise en a pris acte. Les deux parties ont convenu d'établir une liste de contrôle au cours de l'étude pour assurer ces travaux sur les futurs ouvrages.

Annexe 1	Zone concernée par le Projet
Annexe 2	Liste des sites du Projet
Annexe 3	Requête de la partie béninoise
Annexe 4	Organigramme de la Direction de l'Hydraulique (DH)
Annexe 5	Mécanisme de la Coopération financière non-remboursable du Japon
Annexe 6	Mesures à prendre par la partie béninoise

Annexe 1



te

7

Annexe 2 Liste des sites du Projet

**LISTE DES VILLAGES PROGRAMMES
DANS LE CADRE DU PROJET JAPON V**

1 - DEPARTEMENT DU ZOU

SOUS-PREFECTURE : DJIDJA
NOUVEAUX FORAGES

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AGOUNA	Affomagni		900	
2	AGOUNA	Latchè-Kokougnon I		450	
3	AGOUNA	Sankpiti	Glégon	214	Ver de Guinée
4	AGOUNA	Sankpiti	Agbodjèdo	509	Ver de Guinée
5	AGOUNA	Kwékwekanmè/Lô	F. du Bonheur	214	
6	AGOUNA	Lèkohan		718	
7	AGOUNA	Alioun		800	
8	DAN	Hocou		406	
9	DJIDJA	Madjavi		1791	
10	DJIDJA	Ahodédji		341	
11	DJIDJA	Dona	Agbamingon	341	
12	DJIDJA	Alligoudo	Gbajougou	365	
13	DJIDJA	Yè	Abètchè	319	Ver de Guinée
14	DJIDJA	Yè	Lokossa	215	Ver de Guinée
15	DJIDJA	Djessi		518	
16	DJIDJA	Gondokpoé		306	
17	DJIDJA	Zohounmègon		608	
18	DJIDJA	Bléongon		314	
19	DJIDJA	Zossingon Aligoudo		692	
20	DJIDJA	Lagbado		1105	
21	DJIDJA	Linsoukpa		709	
22	DJIDJA	Zinkanmè	Dagbaho	1308	
23	DJIDJA	Houhangon	Zaohogon	504	
24	DJIDJA	Zankan	Kossossa II	412	
25	DJIDJA	Zankan	Fidjrossè	464	
26	DJIDJA	Zankan	Dékanmè	382	
27	GOBAIX	Allokanmè		703	
28	MONSOUROU	Ahokan	Bokonongon	412	
29	MONSOUROU	Ahokan	Gounnoukouin	600	
30	MONSOUROU	Kakatèhou	Kissèkan Amato	412	Ver de Guinée
31	MONSOUROU	Avogbègon		708	
32	MONSOUROU	Lobéta	Mindjinavo	719	
33	MONSOUROU	Atinglomè		617	
34	MONSOUROU	Assangan	Linongon	412	
35	MONSOUROU	Agnakanmè II		612	
36	OUMBEGA	Tannouho		1512	
37	SETTO	Towéta	Chez Gangan	457	

7

38	SETTO	Setto	Yanagbo	415	Ver de Guinée
39	SETTO	Kassèhlo	Yonwagon	862	Ver de Guinée
40	SETTO	Amagassa		1092	
41	SETTO	Tokégon	Adjakogbologon	1240	Ver de Guinée
42	ZOU NKON	AISSI ferme	AISSI ferme	308	
43	MONSOUROU	Lobéta	Akoukpa	805	
44	DJIDJA	Dovokpa		814	
45	MONSOUROU	Katatéou	Kissèkan	412	
46	DJIDJA	Dovokpa		1017	
47	DJIDJA	Zinkanmè	Ahodédji	1308	
48	MONSOUROU	Camp peulh	Amanto-GBékpa	545	
49	MONSOUROU	Monsourou	Da Dégbégnon	406	
50	DAN	Driji	Hanagbo	1300	
51	MONSOUROU	Kakatéhou	Kakatéhou	1350	
52	OUTO	Amontika	Atchiméhoué	390	
53	SETTO	Gnizounmè	Gnizoumè	700	
54	MONSOUROU	Monsourou	Mègbénongnon	272	
55	DJIDJA	Hounvi	Wakpa	350	
56	SETTO	Kassehlo	Daagbétoyon	325	
57	MONSOUROU	Lobéta	Akahoué	400	
58	DAN	Montchi	Vivodayi	365	
59	SODOHOME	Agonguèto	Manaboè	420	
60	MONSOUROU	Lobéta	Centre	490	
61	MONSOUROU	Lobéta	Alègon	380	
62	MONSOUROU	Kougbadji	Danonhoué	580	

SOUS-PREFECTURE : OUINHI
NOUVEAUX FORAGES

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	DASSO	Adamè	Adamè	580	
2	DASSO	Dolivi	Dolivi	700	

SOUS-PREFECTURE : ZOGBODOME
NOUVEAUX FORAGES

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AVLAME	Samionkpa	Guédénongon	210	
2	AKIZA	Tovlamè	Tovlamè	947	
3	AVLAME	Samionkpa	Samionkpa	650	
4	KOUSSOUKPA	Lokoli	Lokoli	960	
5	AKIZA	Don Akadjamè	Gomè	1280	
6	DOMÉ	Gbaffo	Gbaffo	896	
7	MASSI	Hlagba dénou 2	Egnonklè	1500	
8	DOMÉ	Agoïta	Agoïta	780	
9	MASSI	Zalimè	Djiamèdè	400	
10	MASSI	Hlagba	Lonmè	570	

**LISTE DES VILLAGES PROGRAMMES
DANS LE CADRE DU PROJET JAPON V**

1 – DEPARTEMENT DES COLLINES

**SOUS-PREFECTURE : BANTE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AGOUA	Agoua Ferme	Agué III	400	
2	BOBE	Djagballo	Agbadjo Oloo	712	
3	KOKO	Tobé/Moro	Tobé/Moro	540	
4	AKPASSI	Illabé	EPP	315	
5	GOUKA	Gouka	Odédé	1987	
6	KOKO	Koko	Aboula	300	
7	AGOUA	Kassa	Kassa	428	
8	ATOKOLIBE	Agbon	Oguidé II	300	
9	GOUKA	Mayamon	Avadja	300	
10	ATOKOLIBE	Agbon	Edjiomédé	735	
11	ATOKOLIBE	Malomi	Abèya	350	
12	AGOUA	Agoua	Djabè	250	

**SOUS-PREFECTURE : DASSA-ZOUME
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AKOFFODJOULE	Ayédé		640	
2	PAOUIGNAN	Paouignan Ferme	Owodé	315	
3	SOCLOGBO	Enagnon	Gangbégon	608	
4	KPINGNI	Fita	Fita	683	
5	PAOUIGNAN	Goussoe	Goussoe	775	
6	SOCLOGBO	Dogbo	Benoît gon	300	
7	SOCLOGBO	Miniffi	Lamannou	500	

T=

7

**SOUS-PREFECTURE : GLAZOUE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	GOME	Ayéde		100	
2	OUEDEME	Ouèdémèkpota	Wesse Sogo	800	
3	ASSANTE	Assanté	-	1690	
4	MAGOUMI	Magoumi	-	1817	
5	GLAZOUE	Glazoué	St J d'Affécia	790	
6	ASSANTE	Assanté	Sèdami	600	
7	GOME	Gomè	Ekindji	300	
8	OUEDEME	Kpota	Gamaho II	800	
9	MAGOUMI	Aïdjesso	Aïdjesso	1089	
10	MAGOUMI	Ihaï	Ihaï	1442	
11	MAGOUMI	Agbo	Agbo	412	

**SOUS-PREFECTURE : OUESSE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	KEMON	Kèmon/Ado	Godi/Kon	495	
2	LAMINOUE	Botti	Ayidjèdo C. Peulh	390	
3	ODOUGBA	Toui	Gbaffo	545	
4	ODOUGBA	Dokoundoho	F. Gbangbandji	460	
5	KEMON	Kemon	Okénadjiro	365	
6	DJEGBE	Djègbè	Adjaha	309	
7	GBANLIN	Gbanlin	Gbanlindjan	700	
8	DJEGBE	Djègbé	Djègbé	1200	
9	CHALLA-OGOI	Kokoro	Adja	300	
10	KEMON	KEMON	Gbeffa-doho	300	
11	KEMON	Camp peuhl fôfô	Camp peuhl fôfô	426	
12	DJEGBE	Adjaha	Vodjè	262	
13	KEMON	Kèmon-Ado	Ebouo	350	
14	KEMON	Kèmon-Ado	Gbèdèmi	350	
15	KEMON	Kèmon-Ado	Achin	400	
16	GBANLIN	Vossa	Bénin-Wôto	700	
17	KEMON	Koho	Koho	250	
18	ODOUGBA	Odougba	Adjikouissa	600	

f=

f=

**SOUS-PREFECTURE : SAVALOU
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	KPATABA	Lozin	Ikparo	408	
2	KPATABA	Lozin	Akodji	500	
3	KPATABA	Ekpa		740	
4	KPATABA	Lozin	Onétou	716	
5	KPATABA	Lozin	Kadjogbé	392	
6	KPATABA	Lozin	Adjami	460	
7	LAHOTAN	Damè	Gr.Kinmagbado	425	
8	LAHOTAN	Damè	Migbékinho	600	
9	LAHOTAN	Damè	Allomansinsoundo	465	
10	LAHOTAN	Awiankanmè	Affosogbé	390	
11	LAHOTAN	Zoumakidji	Aïwanou	400	
12	LAHOTAN	Zoundjilalè	Houélo	306	
13	LAHOTAN	Agbomadin II	Chat Noir	400	
14	LEMA	Djigohouhoué		810	
15	LEMA	Okouffo		890	
16	LEMA	Kitikpli	Emile houé	305	
17	TCHETTI	Tchetti	Adodo	310	
18	TCHETTI	Adjoya	Djido	412	
19	DOUME	Kanaoun	Agbatou	763	
20	OUESSE	Ouessè	Lokossa	350	

**SOUS-PREFECTURE : SAVE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	KABOUA	Alafia		1408	
2	ADIDO	Tchoui		815	
3	PLATEAU	Bou-Boubalè		910	
4	BESSE	Noicolasgon		609	
5	ADIDO	Kingon	Calvaire Satom	350	
6	SAKIN	Tchi-Tchin	Tchin-Tchin III	300	

f=

7

**LISTE DES VILLAGES PROGRAMMES
DANS LE CADRE DU PROJET JAPON V**

ADDUCTION D'EAU VILLAGEOISE

Départements	Sous-Préfectures	Communes	Villages	Localités	Populations	Observations
Collines						
	Dassa-Zoumè	Tré	Gankpétin	Gankpétin	968	
	Ouessè	Kemon	Kemon	Kemon-Akpéro	1500	
Couffo	Dogbo	Dévé	Agnavo	Bakpohoué	1200	
	Lalo	Lalo	Kouchimè	Kouchimè	1873	
	Toviklin	Adjido	Maïlbouï 1	Maïbouï Centre	1152	
	Toviklin	Tannou Gola	Tannou Gola	Tannou Gola centre	900	
ZOU	Ouinhi	Ouinhi	Ouokon-Ahlan	Houngtomè	2800	
	Bohicon	Kpassagon	Kpassagon	Lotcho	4500	
	Zagnanado	Don-Tan	Don	Don centre	2600	
	Za-Kpota	Za-Kpota	Adjido	Adjido centre	2200	

LISTE DES OUVRAGES PROPOSES POUR LA REHABILITATION PROJET JAPON V DEPARTEMENT DU ZOU

N°	Commune	Arrondissement	Localité	N° Forage	Marque Pompe	Observations
1	ABOMEY	AGBOKPA DETOHOU DETOHOU AGBOKPA	AGBOKPA	JZ 184	UPM	Pompes de vieille génération pièces pas toujours disponi- bles ou inexistantes.
2			WO-TOGO	JZ 30		
3			KPODJI	Z 22		
4			AKUJESSAN - FANDJI	JZ 185		
5	AGBANGNINZOUN	THAVE TAHVE THAVE SINHOUE-KPOTA	TCHAOUKA	Z 3134	INDIA MALI	"
6			KPOTO TOKPA	ZDH 485		
7			TOHOUETA	ZDH 495		
8			AHOUAKAMME	Z 450		
9	BOHICON	SODOHOME SODOHOME BOHICON	SODOHOME	Z 1375	"	"
10			VEHOU	Z 67		
11			KPATALOKOLI	Z 70002		
12	AGOUNA		GANGAN	SNGAN	INDIA MALI INDIA MALI	"
13			LATCHE	ZH 1065		
14			TOKPE1	ZH 1106		
15			ALLOKEGON	Z 1097		
16			GBEDJEDJI	Z 1188		
17			AHODEKON	ZH 1078		
18			HETEHOUE	JZ 76		
19	DAN		CENTRE	Z 1769	NISSAKU	"
20			AKPANSANGON	Z 3032	INDIA MALI	"
21			DOHOULEGBASI	Z 2290	NISSAKU	"
22	DOHOUME		BOWE	Z 1766	NISSAKU	"
23			ZADAKON	JZ18DH	"	"
24	GOBE		KAKEKANME	JZ 26	"	"
25			KPAKPAKANME	JZ 45	"	"
26	MONSOUHOU		AMAKPA2	ZH 1190	"	"
27			KAKATEHOU	SNDH 7		
28			DJESSADJI	JZ 31		
29			DEKPEGON	JZ 32		
30			KISSEKAN	ZH 1143		
31			KPATAKPODJI 1	ZH 1194		
32	OUTO	LINSIVOUGON	ZH 1059	"	"	
33	SETTO		AGBIGNONGON	JZ 123	"	"
34			ADJAVODOUGNON	JZ 64		

LISTE DES OUVRAGES PROPOSES POUR LA REHABILITATION PROJET JAPON V DEPARTEMENT DU ZOU

		Localité	N° Forage	Marque Pompe	Observations
35	SETTO	ABLAKADJI	JZ 21		Pompes de vieille génération pièces pas toujours disponibles ou inexistantes.
36		ADJAGONIEGON	JZ 60		
37	DJIDJA	GBOWEWEGON	JZ 92	AF	"
38		ALOKEGON	Z 2232	INDIA MALI	"
39		KASSEHLO I	Z 3057	INDIA MALI	"
40		ADJAGOVEMEGO	Z 3108		"
41		SALOUJJI-CEN	Z 141		"
42		MALAGA	JZ 29		"
43		AHOTOUNLI	JZ 58		"
44		DANMLONKOU	JZ 75		"
45		LINSOUKPA	Z 1784	NISSAKU	"
46		AGONDOKPOE	JZ 08		"
47	SEGOUN	JZ 09		"	
48	ANAKPA I	JZ 71		"	
49	ZOSSIGON	JZ 122		"	
50	DJESSI	Z 10	INDIA MALI	"	
51	YE	Z 3037		"	
52	DJEGBATIN	JZ 73		"	
53	DASSO	GANGBAN	Z 553	INDIA MALI	"
54	SAGON	TOGOU DO			"
55		ADAME CENTRE	Z 509	INDIA MALI	"
56		DOLVI CENTRE	Z 530	INDIA MALI	"
57	OUINHI	ADJAODAN	Z 520	INDIA MALI	"
58		GANHOUME	ZDH 516		"
59		OUINHI HOLL	Z 525	INDIA MALI	"
60		TOSSO	ZDH 514		"

LISTE POMPES A REHABILITEES PROJET JAPON V DEPARTEMENT DES COLLINES

N°	COMMUNE	ARRONDISSEMENT	VILLAGE	LOCALITE	N° FORAGE	OBSERVATIONS	
61	BANTE	AKPASSI	BANNON	BANNON	Z 91	Pompes INDIA pièces pas toujours disponibles sur le marché	
62			OKOTO	OKOTO	Z 97	"	
63		AKOTOLIBE	BANTE	ILAGBO	KOURADJATOU	Z 405	"
64				AGBON	AGBON	Z 98	"
65				ATOKOLIBE	ADANOU	Z 42	"
66				BASSON	BASSON	Z 499	"
67				GOUKA	GALATA	Z 106	"
68	DASSA	TRE	GANKPETIN	GANKPETIN	Z 177	"	
69			LEMA- TRE	LEMA- TRE	Z 152	"	
70			GBOWETE	GBOWETE	Z 87	"	
71	GLAZOUE	PAOUIGNAN	LAGBO	DOME	Z 224	"	
72		AKLAMPKPA	ASSANTE	AKPOTA	Z 216	"	
73	GLAZOUE	GBANLIN - HANSOE	ASSANTE	ASSANTE	Z 226	"	
74		KPAKPAZA	KPAKPAZA	KPAKPAZA	Z 256	"	
75		KPAKPAZA	SOWE1	ISSOUWE	Z 30	"	
76		THIO	HOCO	SODOGBANDJI	Z 228	"	
77		GOME	TANKOSSI	TANKOSSI	Z 243	"	
78		ZAFFE	ZAFFE	ZAFFE	Z 244	"	
79		CHALLA-OGOÏ	CHALLA-OGOÏ	CHALLA-OGOÏ	Z 1421	"	
80		KOKORO	KOKORO	KOKORO	Z 1458	"	
81		KEMON	KEMON-ADO	ADO	Z 307	"	
82		LAMINOU	LAMINOU	LAMINOU	Z 1466	"	
83	LAMINOU	LAMINOU	LAMINOU	Z 1467	"		
84	LAMINOU	KPASSA	KPASSA	Z 1472	"		
85	LAMINOU	BOTTI	BOTTI	Z 1462	"		
86	ODOUGBA	ODOUGBA	ODOUGBA	Z 1477	"		
87	ODOUGBA	ODOUGBA	ODOUGBA	Z 1478	"		
88	ODOUGBA	TCHEDJANNANGNON	TCHEDJANNANGNON	Z 462	"		
89	DJALLOUKOU	KONKONDJI	KONKONDJI	Z 357	"		
90	GOBADA	LAMA	LAMA	Z 53	"		
91	GOBADA	GOVI	GOVI		"		
92	KPATABA	LOZIN	LOZIN	Z 700	"		
93	OUESSE	OUESSE	OUESSE		"		
94	ATAKE	COVEDJI	COVEDJI	Z 443	"		
95	ATAKE	COVEDJI	COVEDJI	Z 470	"		
96	OUESSE	TCHOGBODO	TCHOGBODO	Z 50	"		

LISTE POMPES A REHABILITEES PROJET JAPON V DEPARTEMENT DES COLLINES

N°	ARRONDISSEMENT	VILLAGE	LOCALITE	N° FORAGE	OBSERVATIONS
97	SAVALOU-AGAH	KPAKPASSA	ZONGO	Z 49	"
98	OKPARA	AKON-GBEHE	AKON	Z 285	"
99	BESSI	OKPA	OKPA1	Z 262	"
100	BESSI	OKPA	OKPA2	Z 263	"

(1)

[Handwritten mark]

Annexe 3 Requête de la partie béninoise

1. Construction de 148 forages munis de pompes à motricité humaine
2. Construction de 10 petites adductions d'eau villageoises
3. Réhabilitation de 100 forages existants
4. Fourniture d'un lot des équipements et des matériels nécessaires
 - A- Pièces de rechange pour les sondeuses existantes et les compresseurs
 - a) Pièces de rechange pour les sondeuses existantes
 - b) Pièces de rechange pour le compresseur d'air haute pression

 - B- Pièces de rechange pour les véhicules de soutien existants
 - a) Camion avec grue 5t
 - b) Camion avec grue 3t
 - c) Camion benne
 - d) Camion citerne à eau
 - e) Derrik d'entretien
 - f) Pick-up
 - g) Wagon

 - C- Véhicules d'accompagnement et de liaison
 - a) Camion citerne à carburant
 - b) Véhicule de maintenance
 - c) Pick-up
 - d) Wagon

 - D- Equipement de prospection
 - a) Equipement de prospection électrique
 - b) Indicateur de coordonnées

 - E- Equipement d'essai des forages et d'étude
 - a) Equipement de prospection des couches
 - b) Electropompe immergée
 - c) Génératrice pour l'item précité
 - d) Equipement d'analyse de l'eau
 - e) Autres équipements d'étude

te

mf
7

F- Equipement pour la reparation des pompes à main

G- Equipement pour la sensibilisation

a) Véhicules de transport des équipements vidéo

b) Equipement vidéo pour les reportages

c) Equipement vidéo pour le montage

d) Equipement vidéo pour les activités de tournée

H- Tubages pour forage

a) Tubage

b) Crépine

c) Plaque de fond

d) Centraliseur

I- Pompe à motricité humaine

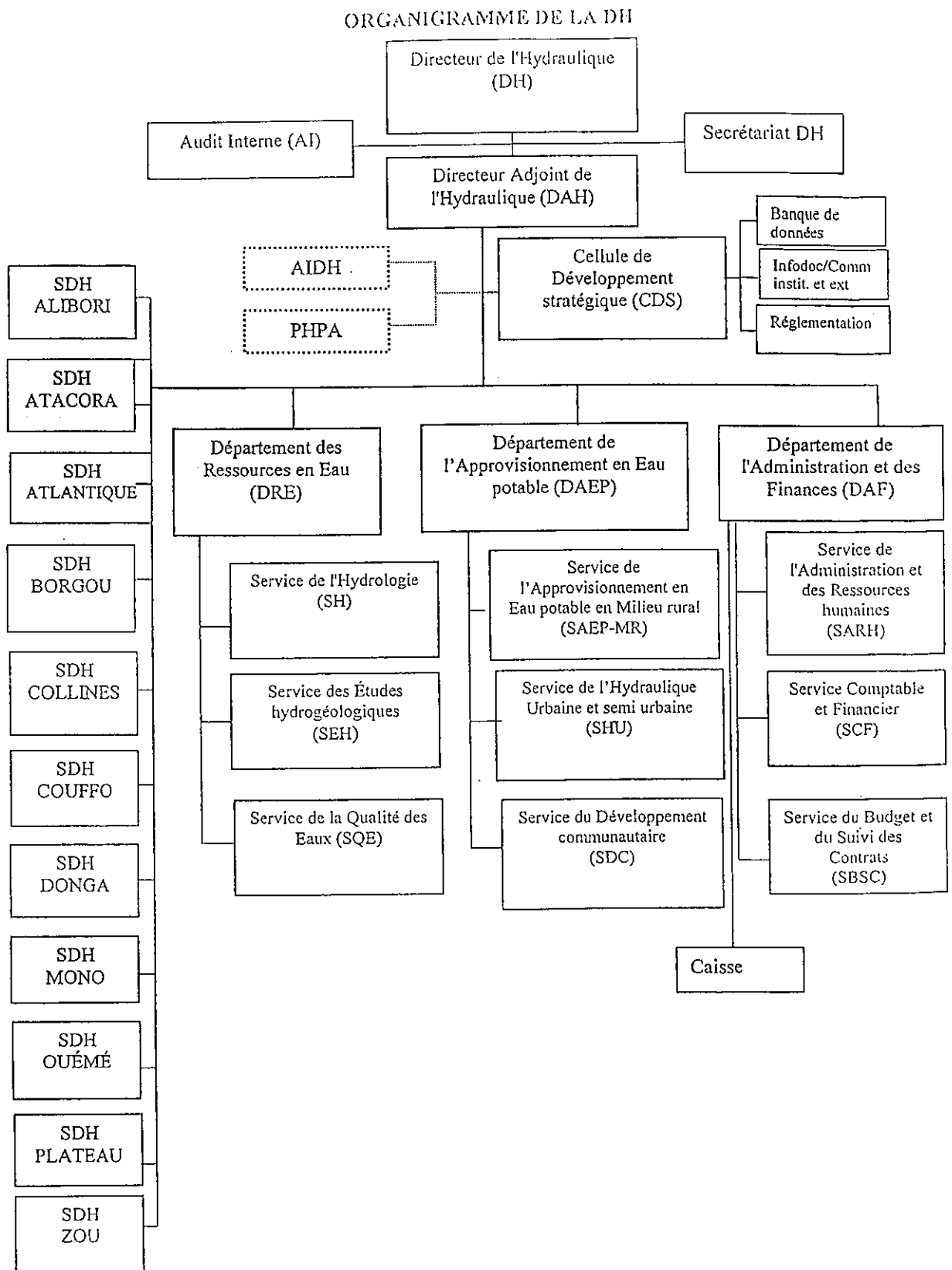
a) Pompe à motricité humaine

b) Pièce de rechange

J- Pièces de rechange pour les équipements fournis cette fois-ci

T=

7



T=

M/

Annexe 5 Mécanisme de la Coopération financière non-remboursable du Japon

1 Système de Coopération financière non-remboursable du Japon

Le Programme de Coopération financière non-remboursable accorde au pays bénéficiaire des fonds non-remboursables qui permettront de fournir les installations, les équipements et les services (main-d'oeuvre ou transport, etc.) pour le développement socio-économique du pays, selon les principes suivants et conformément aux lois et réglementations afférentes du Japon. La Coopération financière non-remboursable n'est pas effectuée sous forme de don en nature au pays bénéficiaire.

1-1 Procédure de la coopération financière non-remboursable

Le programme de la coopération financière non-remboursable est exécuté selon la procédure suivante.

1) Demande (requête effectuée par le pays bénéficiaire)

Etudes (étude préliminaire/étude du concept de base effectuées par la JICA), Estimation et approbation (estimation par le gouvernement du Japon et approbation par le Conseil des ministres du Japon), Détermination de l'exécution (Echange de Notes entre les deux gouvernements), Exécution (Mise en oeuvre du Projet)

2) Lors de la première étape, la requête présentée par le pays bénéficiaire est examinée par le gouvernement du Japon (Ministère des Affaires étrangères) afin de déterminer si elle est pertinente dans le cadre de la coopération financière non-remboursable. Au cas où il serait confirmé que la requête est prioritaire en tant que projet de la coopération financière non-remboursable, le gouvernement du Japon demande à la JICA de procéder à une étude.

Lors de la seconde étape, l'étude (étude du concept de base) est effectuée par la JICA ayant conclu un contrat avec une société de consultation japonaise chargée de l'exécution.

Lors de la troisième étape (estimation et approbation), le gouvernement du Japon décide sur la base du rapport de l'étude du concept de base élaboré par la JICA, si le Projet convient au cadre de la coopération financière non-remboursable. Il est ensuite soumis pour approbation au Conseil des ministres.

Lors de la quatrième étape (détermination de l'exécution), l'exécution du Projet approuvé par le Conseil des ministres est officiellement déterminée par la signature de l'Echange de Notes entre les deux gouvernements.

Au fur et à mesure de l'exécution du Projet, la JICA accélérera le processus d'exécution en apportant son soutien au pays bénéficiaire pour la procédure d'appel d'offres, les signatures des contrats et les autres opérations nécessaires.

1-2 Contenu de l'étude

1) Contenu de l'étude

Le but de l'étude (étude du concept de base) effectuée par la JICA est de fournir un document de base permettant de déterminer si un projet est exécutable ou non dans le cadre du Programme de la coopération financière non-remboursable du Japon. Le contenu de l'étude est le suivant:

- confirmer l'arrière-plan de la requête, les objectifs et les effets du Projet, ainsi que les capacités de maintenance du pays bénéficiaire nécessaires à l'exécution du Projet
- évaluer la pertinence de la coopération financière non-remboursable du point de vue technologique et socio-économique
- confirmer le concept de base du plan convenu après discussions entre les deux parties
- préparer un plan de base du Projet
- estimer les coûts du Projet.

Le contenu de la requête n'est pas obligatoirement approuvé en tant que contenu de la coopération financière non-remboursable. Le concept de base du projet doit être confirmé par rapport au cadre de la coopération financière non-remboursable du Japon.

Le gouvernement du Japon demande au gouvernement du pays bénéficiaire de prendre toutes les mesures qui pourraient s'avérer nécessaires pour assurer son indépendance lors de l'exécution du Projet. Ces mesures doivent être garanties même si elles n'entrent pas dans la juridiction de l'organisme du pays bénéficiaire en charge de l'exécution du Projet. Par conséquent, l'exécution du Projet doit être confirmée par toutes les organisations concernées du pays bénéficiaire par la signature des minutes des discussions.

2) Sélection des consultants

En vue de la bonne exécution du Projet, la JICA effectue une sélection parmi les consultants enregistrés auprès de la JICA après avoir procédé à un examen des propositions soumises par ces derniers. Le consultant sélectionné procède à l'étude du concept de base et élabore le rapport sur la base des références fournies par la JICA.

A l'étape de conclusion du contrat entre le consultant et le pays bénéficiaire après l'Echange de Notes, la JICA recommande le même consultant que celui qui a participé à l'étude du concept de base afin d'assurer une cohérence technique entre l'étude du concept de base et le plan détaillé, et d'éviter tout délai indu provoqué par la sélection d'un autre consultant.

1-3 Plan de la coopération financière non-remboursable du Japon

1) Signature de l'Echange de Notes (E/N)

La Coopération financière non-remboursable du Japon est accordée conformément aux Notes échangées entre les deux gouvernements et dans lesquelles sont confirmés, entre eux, les objectifs, la durée, les conditions et le montant de l'aide.

2) La "durée de l'aide" s'inscrit dans l'année fiscale dans laquelle le Conseil des ministres a approuvé

le Projet. Toutes les procédures d'aide, Echange de Notes, conclusion des contrats avec le consultant et le contractant et paiement final à ceux-ci, doivent être achevées durant cette année fiscale.

Toutefois, en cas de retard lors de la livraison, de l'installation ou de la construction dû à des éléments incontrôlables tels que les conditions météorologiques, la durée de la coopération financière non-remboursable pourra être prolongée d'une année fiscale supplémentaire après accord entre les deux gouvernements.

- 3) L'aide doit être en principe réservée exclusivement à l'achat de produits provenant du Japon ou du pays bénéficiaire, et aux services de ressortissants japonais ou du pays bénéficiaire.

Le terme "ressortissants japonais" signifie les personnes physiques japonaises ou les personnes morales japonaises dirigées par des personnes physiques japonaises.

Lorsque les deux gouvernements le jugent nécessaire, la coopération financière non-remboursable peut être utilisée pour les produits ou les services tels que le transport d'un pays tiers (autre que le Japon ou le pays bénéficiaire).

Toutefois, dans le cadre de la coopération financière non-remboursable, les principaux contractants, à savoir le consultant, l'entrepreneur et la société de commerce nécessaires à l'exécution de l'aide, doivent en principe être exclusivement des ressortissants japonais.

- 4) Nécessité de la vérification

Le gouvernement du pays bénéficiaire ou son représentant autorisé conclura les contrats en Yen japonais avec les ressortissants japonais. Ces contrats seront vérifiés par le gouvernement du Japon. Cette vérification est nécessaire car les fonds de la coopération financière non-remboursable proviennent des taxes des citoyens japonais.

- 5) Dispositions à prendre par le gouvernement du pays bénéficiaire

Lors de l'exécution de la coopération financière non-remboursable, le pays bénéficiaire devra prendre les dispositions suivantes:

- (1) Acquérir, dégager et niveler le terrain nécessaire pour les sites du Projet, avant le commencement des travaux de construction.
- (2) Assurer les installations de distribution d'électricité, d'approvisionnement et d'évacuation des eaux, ainsi que les autres utilités nécessaires à l'intérieur et aux alentours du site.
- (3) Prévoir les bâtiments nécessaires avant les travaux d'installation dans le cas où le Projet consiste à fournir des équipements.
- (4) Prendre en charge la totalité des dépenses et l'exécution rapide du déchargement, du dédouanement dans le port de débarquement et le transport terrestre des produits achetés dans le cadre de la coopération financière non-remboursable.
- (5) Exonérer les ressortissants japonais des droits de douane, taxes intérieures et/ou autres levées fiscales imposées dans le pays bénéficiaire eu égard à la fourniture des produits et des services spécifiés dans les contrats vérifiés.

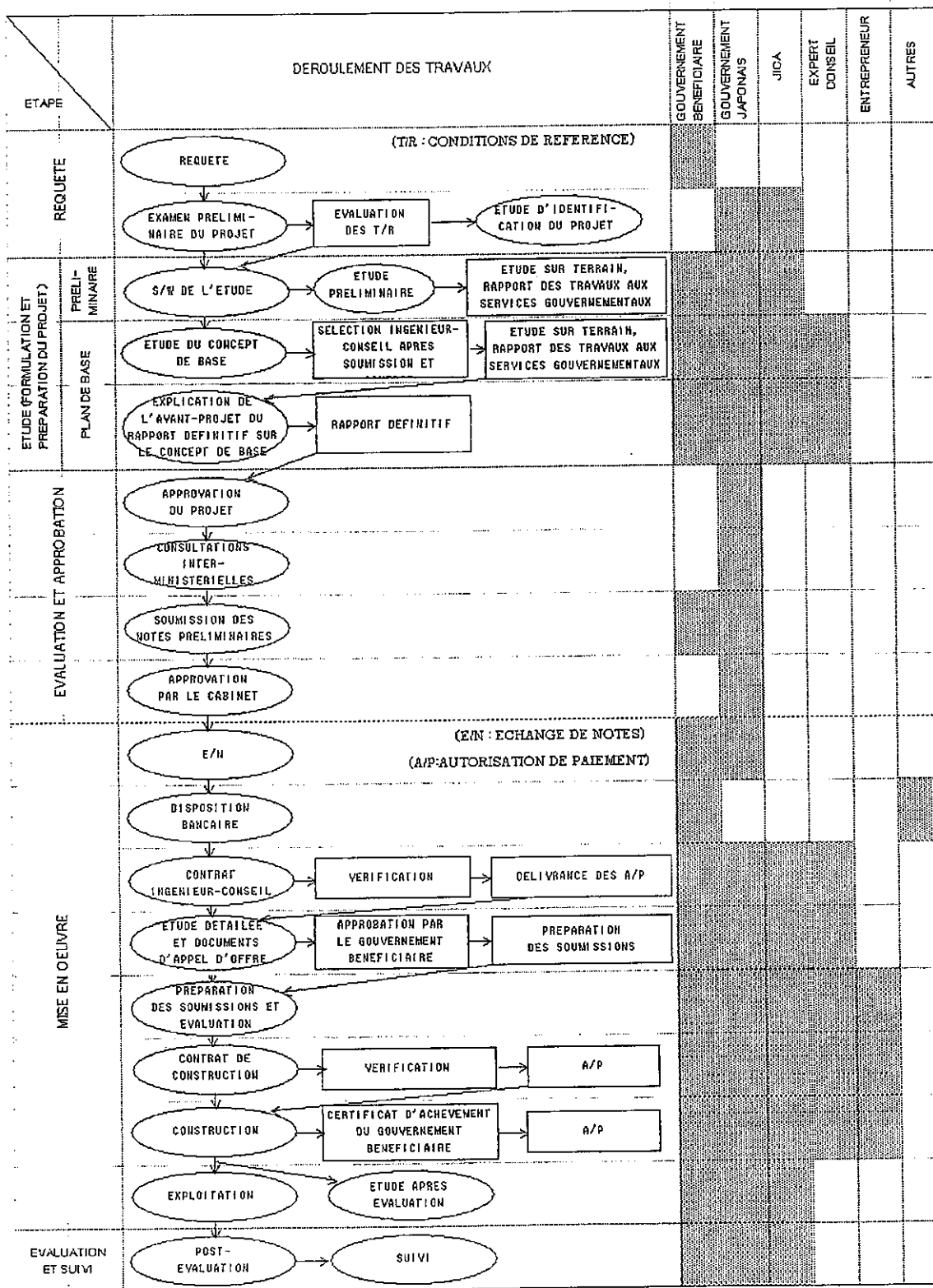
FE

m

- (6) Accorder aux ressortissants japonais dont les services pourraient être requis en relation avec la fourniture des produits et des services spécifiés dans les contrats vérifiés, toutes les facilités nécessaires pour leur entrée et leur séjour dans le pays bénéficiaire pour l'exécution des travaux.
- 6) "Usage adéquat"
Le pays bénéficiaire est requis d'entretenir et d'utiliser les installations construites et les équipements achetés dans le cadre de la coopération financière non-remboursable de manière adéquate et efficace, et de désigner le personnel nécessaire pour le fonctionnement et la maintenance, ainsi que de prendre en charge toutes les dépenses autres que celles couvertes par la coopération financière non-remboursable.
- 7) "Réexportation"
Les produits achetés dans le cadre de la coopération financière non-remboursable ne doivent pas être réexportés à partir du pays bénéficiaire.
- 8) Arrangement bancaire (A/B)
- a) Le gouvernement du pays bénéficiaire ou son représentant autorisé devra ouvrir un compte à son nom dans une banque de change agréée au Japon (ci-après dénommée la "Banque"). Le gouvernement du Japon exécutera la coopération financière non-remboursable en procédant aux paiements en Yen japonais pour couvrir les obligations du gouvernement du pays bénéficiaire ou de son représentant autorisé conformément aux contrats vérifiés.
- b) Les paiements seront effectués lorsque les demandes de paiement seront présentées par la Banque au gouvernement du Japon, conformément à l'Autorisation de Paiement émise par le gouvernement du pays bénéficiaire ou de son représentant autorisé.
- 9) Autorisation de paiement (A/P)
Le Gouvernement du pays bénéficiaire devra régler à la banque la commission de notification de l'autorisation de paiement et la commission de paiement.

T=

2 Procédure de la coopération financière non-remboursable du Japon



te

7

Annexe 6 Mesure à prendre par la partie béninois

N°	Eléments	Couvert par la coopération financière non-remboursable	Couvert par le pays bénéficiaire
1.	Obtenir superficie de terrain suffisante		●
2.	Défrichage et mise à niveau du terrain si nécessaire		●
3.	Construction de clôtures et portails dans et autour du terrain		●
4.	Construction du parking	●	
5.	Construction de la route		
	1) A l'intérieur du site	●	
	2) A l'extérieur du site		●
6.	Construction du bâtiment	●	
7.	Fournitures des installations de distribution d'électricité, d'alimentation en eau, de drainage et autres installations connexes		
	1) Electricité		
	a. Branchement du site à la ligne de distribution		●
	b. Les câbles de descente et les câbles internes à l'intérieur du site	●	
	c. Le transformateur et disjoncteur principal	●	
	2) Alimentation en eau		
	a. Branchement du site au réseau de distribution d'eau de la ville		●
	b. Système de distribution d'eau à l'intérieur du site (réservoir de réception et surélevés)	●	
	3) Drainage		
	a. Branchement du site au réseau de drainage de la ville (égouts, eau de pluie, etc.)		●
	b. Système de drainage (évacuation des eaux de toilette, des eaux usées ordinaires, des eaux de pluie et autres)	●	
	4) Alimentation en gaz		
	a. Branchement du site au réseau de la distribution de la ville		●
	b. Système de distribution en gaz à l'intérieur du site	●	
	5) Réseau téléphonique		
	a. Branchement du répartiteur d'entrée (MDF) de l'immeuble à la ligne téléphonique		●
	b. MDF et lignes internes après le répartiteur	●	
	6) Mobilier et équipements		
	a. Mobilier général (moquettes, rideaux, tables, chaises et autres)		●
	b. Equipements concernant le projet	●	
8.	Prise en charge des commissions suivantes de la banque de change japonaise pour les services bancaires basés sur les B/A		
	1) Commission de notification de l'A/P		●
	2) Commission de paiement		●
9.	Déchargement et dédouanement au port de débarquement du pays bénéficiaire		
	1) Transport vers le pays bénéficiaire par mer (air) des produits originaires du Japon	●	
	2) Exonération d'impôts et dédouanement des produits au port de débarquement du pays bénéficiaire		●
	3) Transport à l'intérieur du pays entre le port de débarquement et le site	●	●
10.	Accorder aux ressortissants japonais dont les services pourraient être requis dans le cadre de la fourniture des produits ou dans le cadre du contrat toute l'aide nécessaire pour assurer leur arrivée dans le pays bénéficiaire et y permettre leur séjour afin qu'ils puissent exécuter lesdits services.		●
11.	Exempter les ressortissants japonais des frais de douane, taxes internes et autres prélèvements fiscaux qui pourraient être imposés dans le pays bénéficiaire concernant la fourniture de produits et de services sous le contrat vérifié.		●
12.	Exploitation et maintenance correcte et efficace des installations construites et des équipements fournis dans le cadre de la coopération financière non- remboursable.		●
13.	Prise en charge de toutes dépenses, autres que celles couvertes par la coopération financière non- remboursable, nécessaires à la construction des installations et au transport et montage des équipements.		●

(B/A : Arrangement bancaire, A/P : Autorisation de paiement)

FE

7

Annexe 2 Liste des sites du Projet

**LISTE DES VILLAGES PROGRAMMES
DANS LE CADRE DU PROJET JAPON V**

1 – DEPARTEMENT DU ZOU

SOUS-PREFECTURE : DJIDJA
NOUVEAUX FORAGES

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AGOUNA	Affomagni		900	
2	AGOUNA	Latchè-Kokougnon I		450	
3	AGOUNA	Sankpiti	Glégon	214	Ver de Guinée
4	AGOUNA	Sankpiti	Agbodjèdo	509	Ver de Guinée
5	AGOUNA	Kwékwékanmè/Lô	F. du Bonheur	214	
6	AGOUNA	Lèkohan		718	
7	AGOUNA	Alioun		800	
8	DAN	Hocou		406	
9	DJIDJA	Madjavi		1791	
10	DJIDJA	Ahodédji		341	
11	DJIDJA	Dona	Agbamingon	341	
12	DJIDJA	Alligoudo	Gbajougou	365	
13	DJIDJA	Yè	Abètchè	319	Ver de Guinée
14	DJIDJA	Yè	Lokossa	215	Ver de Guinée
15	DJIDJA	Djessi		518	
16	DJIDJA	Gondokpoé		306	
17	DJIDJA	Zohounmègon		608	
18	DJIDJA	Bléongon		314	
19	DJIDJA	Zossingon Aligoudo		692	
20	DJIDJA	Lagbado		1105	
21	DJIDJA	Linsoukpa		709	
22	DJIDJA	Zinkanmè	Dagbaho	1308	
23	DJIDJA	Houhangon	Zaohogon	504	
24	DJIDJA	Zankan	Kossossa II	412	
25	DJIDJA	Zankan	Fidjrossè	464	
26	DJIDJA	Zankan	Dékanmè	382	
27	GOBAIX	Allokanmè		703	
28	MONSOUROU	Ahokan	Bokonongon	412	
29	MONSOUROU	Ahokan	Gounnoukouin	600	
30	MONSOUROU	Kakatêhou	Kissèkan Amato	412	Ver de Guinée
31	MONSOUROU	Avogbègon		708	
32	MONSOUROU	Lobéta	Mindjinavo	719	
33	MONSOUROU	Atinglomè		617	
34	MONSOUROU	Assangan	Linongon	412	
35	MONSOUROU	Agnakanmè II		612	
36	OUMBEGA	Tannouho		1512	
37	SETTO	Towéta	Chez Gangan	457	

Tz

f

38	SETTO	Setto	Yanagbo	415	Ver de Guinée
39	SETTO	Kassèhlo	Yonwagon	862	Ver de Guinée
40	SETTO	Amagassa		1092	
41	SETTO	Tokégon	Adjakogbologon	1240	Ver de Guinée
42	ZOU NKON	AISSI ferme	AISSI ferme	308	
43	MONSOUROU	Lobéta	Akoukpa	805	
44	DJIDJA	Dovokpa		814	
45	MONSOUROU	Katatéou	Kissèkan	412	
46	DJIDJA	Dovokpa		1017	
47	DJIDJA	Zinkanmè	Ahodédji	1308	
48	MONSOUROU	Camp peulh	Amanto-GBékpa	545	
49	MONSOUROU	Monsourou	Da Dégbégnon	406	
50	DAN	Driji	Hanagbo	1300	
51	MONSOUROU	Kakatéhou	Kakatéhou	1350	
52	OUTO	Amontika	Atchiméhoué	390	
53	SETTO	Gnizounmè	Gnizoumè	700	
54	MONSOUROU	Monsourou	Mègbénongnon	272	
55	DJIDJA	Hounvi	Wakpa	350	
56	SETTO	Kassèhlo	Daagbétoyon	325	
57	MONSOUROU	Lobéta	Akhoué	400	
58	DAN	Montchi	Vivodayi	365	
59	SODOHOME	Agonguèto	Manaboè	420	
60	MONSOUROU	Lobéta	Centre	490	
61	MONSOUROU	Lobéta	Alègon	380	
62	MONSOUROU	Kougbadji	Danonhoué	580	

SOUS-PREFECTURE : OUIHI
NOUVEAUX FORAGES

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	DASSO	Adamè	Adamè	580	
2	DASSO	Dolivi	Dolivi	700	

te

7

SOUS-PREFECTURE : ZOGBODOME
NOUVEAUX FORAGES

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AVLAME	Samionkpa	Guédénongon	210	
2	AKIZA	Tovlamè	Tovlamè	947	
3	AVLAME	Samionkpa	Samionkpa	650	
4	KOUSSOUKPA	Lokoli	Lokoli	960	
5	AKIZA	Don Akadjamè	Gomè	1280	
6	DOME	Gbaffo	Gbaffo	896	
7	MASSI	Hlagba dénou 2	Egnonklè	1500	
8	DOME	Agoïta	Agoïta	780	
9	MASSI	Zalimè	Djiamèdè	400	
10	MASSI	Hlagba	Lonmè	570	

te

7

**LISTE DES VILLAGES PROGRAMMES
DANS LE CADRE DU PROJET JAPON V**

1 – DEPARTEMENT DES COLLINES

**SOUS-PREFECTURE : BANTE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AGOUA	Agoua Ferme	Agué III	400	
2	BOBE	Djagballo	Agbadjo Oloo	712	
3	KOKO	Tobé/Moro	Tobé/Moro	540	
4	AKPASSI	Illabé	EPP	315	
5	GOUKA	Gouka	Odédé	1987	
6	KOKO	Koko	Aboula	300	
7	AGOUA	Kassa	Kassa	428	
8	ATOKOLIBE	Agbon	Oguidé II	300	
9	GOUKA	Mayamon	Avadja	300	
10	ATOKOLIBE	Agbon	Edjiomédé	735	
11	ATOKOLIBE	Malomi	Abèya	350	
12	AGOUA	Agoua	Djabè	250	

**SOUS-PREFECTURE : DASSA-ZOUME
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	AKOFFODJOULE	Ayédé		640	
2	PAOUIGNAN	Paouignan Ferme	Owodé	315	
3	SOCLOGBO	Enagnon	Gangbégon	608	
4	KPINGNI	Fita	Fita	683	
5	PAOUIGNAN	Goussoe	Goussoe	775	
6	SOCLOGBO	Dogbo	Benoît gon	300	
7	SOCLOGBO	Miniffi	Lamannou	500	

**SOUS-PREFECTURE : GLAZOUE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	GOME	Ayéde		100	
2	OUEDEME	Ouèdémèkpota	Wesse Sogo	800	
3	ASSANTE	Assanté	-	1690	
4	MAGOUMI	Magoumi	-	1817	
5	GLAZOUE	Glazoué	St J d'Affécia	790	
6	ASSANTE	Assanté	Sèdami	600	
7	GOME	Gomè	Ekindji	300	
8	OUEDEME	Kpota	Gamaho II	800	
9	MAGOUMI	Aïdjesso	Aïdjesso	1089	
10	MAGOUMI	Ihaï	Ihaï	1442	
11	MAGOUMI	Agbo	Agbo	412	

**SOUS-PREFECTURE : OUESSE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	KEMON	Kèmon/Ado	Godi/Kon	495	
2	LAMINOUE	Botti	Ayidjèdo C. Peulh	390	
3	ODOUGBA	Toui	Gbaffo	545	
4	ODOUGBA	Dokoundoho	F. Gbangbandji	460	
5	KEMON	Kemon	Okénadjiro	365	
6	DJEGBE	Djègbè	Adjaha	309	
7	GBANLIN	Gbanlin	Gbanlindjan	700	
8	DJEGBE	Djègbé	Djègbé	1200	
9	CHALLA-OGOI	Kokoro	Adja	300	
10	KEMON	KEMON	Gbeffa-doho	300	
11	KEMON	Camp peuhl fôfô	Camp peuhl fôfô	426	
12	DJEGBE	Adjaha	Vodjè	262	
13	KEMON	Kèmon-Ado	Ebouo	350	
14	KEMON	Kèmon-Ado	Gbèdèmi	350	
15	KEMON	Kèmon-Ado	Achin	400	
16	GBANLIN	Vossa	Bénin-Wôto	700	
17	KEMON	Koho	Koho	250	
18	ODOUGBA	Odougba	Adjikouissa	600	

**SOUS-PREFECTURE : SAVALOU
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	KPATABA	Lozin	Ikparo	408	
2	KPATABA	Lozin	Akodji	500	
3	KPATABA	Ekpa		740	
4	KPATABA	Lozin	Onétou	716	
5	KPATABA	Lozin	Kadjogbé	392	
6	KPATABA	Lozin	Adjami	460	
7	LAHOTAN	Damè	Gr.Kinmagbado	425	
8	LAHOTAN	Damè	Migbékinho	600	
9	LAHOTAN	Damè	Allomansinsoundo	465	
10	LAHOTAN	Awiankanmè	Affosogbé	390	
11	LAHOTAN	Zoumakidji	Aiwanou	400	
12	LAHOTAN	Zoundjilalè	Houélo	306	
13	LAHOTAN	Agbomadin II	Chat Noir	400	
14	LEMA	Djigohouhoué		810	
15	LEMA	Okouffo		890	
16	LEMA	Kitikpli	Emile houé	305	
17	TCHETTI	Tchetti	Adodo	310	
18	TCHETTI	Adjoya	Djido	412	
19	DOUME	Kanaoun	Agbatou	763	
20	OUESSE	Ouessè	Lokossa	350	

**SOUS-PREFECTURE : SAVE
NOUVEAUX FORAGES**

N°	Communes	Villages	Localités	Population	Observations
1	KABOUA	Alafia		1408	
2	ADIDO	Tchoui		815	
3	PLATEAU	Bou-Boubalè		910	
4	BESSE	Noicolasgon		609	
5	ADIDO	Kingon	Calvaire Satom	350	
6	SAKIN	Tchi-Tchin	Tchin-Tchin III	300	

**LISTE DES VILLAGES PROGRAMMES
DANS LE CADRE DU PROJET JAPON V**

ADDUCTION D'EAU VILLAGEOISE

Départements	Sous-Préfectures	Communes	Villages	Localités	Populations	Observations
Collines						
	Dassa-Zoumè	Tré	Gankpétin	Gankpétin	968	
	Ouessè	Kemon	Kemon	Kemon-Akpéro	1500	
Couffo	Dogbo	Dévé	Agnavo	Bakpohoué	1200	
	Lalo	Lalo	Kouchimè	Kouchimè	1873	
	Toviklin	Adjido	Maïbouï 1	Maïbouï Centre	1152	
	Toviklin	Tannou Gola	Tannou Gola	Tannou Gola centre	900	
ZOU	Ouinhi	Ouinhi	Ouokon-Ahlan	Houngtomè	2800	
	Bohicon	Kpassagon	Kpassagon	Lotcho	4500	
	Zagnanado	Don-Tan	Don	Don centre	2600	
	Za-Kpota	Za-Kpota	Adjido	Adjido centre	2200	